

六識転想アタラクシア



[六識転想アタラクシア 下载链接1](#)

著者:[日] 駕籠真太郎

出版者:太田出版

出版时间:2001-11-6

装帧:

isbn:9784872336146

作者介绍:

初出: マンガ・エフ 2000年8月号~2001年2月号、マンガ・エロティクスF
2001年Vol.1~6

マンガ・エロティクスFで連載された長編作品。解脱することによって到達できる「想界」という人間の意識宇宙みたいな世界と、現世を行き来することによって繰り広げられる物語。駕籠真太郎としては珍しい続きモノの長編。「パラノイアストリート」とかも連載だけどあちらは基本的に一話完結。こちらは完全に続き物で、各話ごとのヒキも強い。で、これがまとめて読むとすごくまとまりもいいし読みごたえがあってとても面白かった。

主人公は普段学校ではイジメられている紺野さんという少女。彼女は体に悪そうな加工食品の毒性とかによって、本来は修行を重ねないといけない想界にアクセスする力を持っている。想界はまるで宇宙のような空間でそこにはいろいろな人間の想念が、物質として形をとてぷかぷか浮かんでいるのだが、紺野さんらそこにアクセスできる者はそれを自由にひっかき回したり混ぜ合わしたりすることができてしまう。その世界から紺野さんは自分をイジメた人の、封印されていたイヤな記憶を掘り起こしたりして復讐したりする。そのうち想界にも、他人に別人格を植えつけ、それを盆栽のように育てる者が現れたりして、紺野さん自身もそれによって操られたりするようになる。

まずこの作品では想念世界と現実世界のリンクの仕方がとても興味深く面白い。実際に想念が別の世界で物質として存在しているという発想、そしてそういった事象を描き出していくアプローチは、ひどくSF的である。あと想念世界の姿もカッコイイ。紺野さんたちはそちらには、まるで映画「TRON」の登場人物のような姿形で出現する。想念の形も実にメカメカしくて、異様にサイバーでクール。駕籠真太郎の作画もすごくスタイリッシュになったなあと感じる。そして物語のつながりも良くて、めぐるめぐる展開に目が回しながら最初っから最後まで一気呵成にガーッと読めた。というわけで駕籠真太郎は長編もかなりイケるということが分かったので、そのうちまた新作に挑戦していただきたい。

(2001/10/28)

目录:

[六識転想アタラクシア 下载链接1](#)

标签

駕籠真太郎

漫画

日本

日本漫画

獵奇

人类行为学

猎奇漫

猎奇

评论

在网络上读过，似乎不是日文版，但内容大抵也忘记了。

驾笼最差的一本

小驾驾大好き

求汉化

在有創意的基礎上不像他的其他作品那么恶心

小驾驾

不重口

小驾驾的画风华丽的一比

口味重。

字面上的“精神”猎奇

[六識転想アタラクシア](#) [下载链接1](#)

书评

[六識転想アタラクシア](#) [下载链接1](#)